



[特別陳列]

春日若宮

おん祭の

信仰と美術



Feature Exhibition

**Kasuga Wakamiya
Onmatsuri:**
Art and Devotion

12.13 **土** 2025 1.18 **日**
2026

| 休館日 | 毎週月曜日、12月28日(日)～1月1日(木)、1月13日(火) ※ただし1月12日(月・祝)は開館
| 開館時間 | 午前9時30分～午後5時 ※春日若宮おん祭お渡り式の日(12月17日)は午後7時まで ※入館は閉館の30分前まで
| 主催 | 奈良国立博物館、春日大社、NHK 奈良放送局 | 協力 | 仏教美術協会 | 特別支援 | DMG 森精機
左上から時計回りに 国宝 若宮御料古神宝類 銅造狛犬 春日大社、金鶴洲浜台 復元新調 春日大社、重要文化財 舞楽面 納曾利 春日大社、
春日祭礼之図(部分) 春日大社、若宮御料古神宝類 毛抜形太刀 復元模造 春日大社



奈良国立博物館
NARA NATIONAL MUSEUM

西新館



春日若宮おん祭は、1年に一度、春日大社の若宮社(若宮神社)より御旅所へ若宮神をお迎えし、1日24時間にわたりさまざまな芸能を捧げる祭礼です。御旅所の若宮神のもとに祭礼参加者が詣でる風流行列や、田楽や舞楽、猿楽などの神事芸能が有名です。平安時代の保延2年(1136)に始まり、古儀の祭礼を守り続けて今年で890年目を迎えます。

本展はおん祭の歴史と祭礼、ならびに春日大社への信仰に関わる美術を紹介する恒例の企画です。精緻な技巧が凝らされた神宝とともに、近年行われた文化財復元の成果もあわせて展示します。春日信仰にまつわる数々の作品を通じ、大和一国を挙げて行われた華やかなおん祭の世界をご覧ください。



若宮御料古神宝類
平胡録 復元模造
文化庁

春日講にも注目

今回はおん祭の紹介とともに、平群町福貴に伝わった春日講に関する資料を展示します。春日講とは地域住民が春日曼荼羅を掛けてお参りする行事のことです。福貴では平成初期まで行われており、昨年、本尊となる「春日鹿曼荼羅」などが春日大社へ奉納されました。

春日鹿曼荼羅
(平群町福貴春日講関係資料)
春日大社



| 観覧料金 | 一般 700 円、大学生 350 円

※高校生以下および18歳未満の方、満70歳以上の方、障害者手帳またはミライロID(スマートフォン向け障害者手帳アプリ)をお持ちの方(介護者1名を含む)は観覧無料。※春日若宮おん祭お渡り式の日(12月17日)はすべての方が観覧無料。※高校生以下及び18歳未満の方と一緒に観覧される方は、一般100円引き、大学生50円引き。※この観覧料金で、特集展示「新たに修理された文化財」(西新館 12月23日(火)～1月18日(日))、名品展「珠玉の仏教美術」(西新館)・「珠玉の仏たち」(仏像館)・「中国古代青銅器」(青銅器館)をあわせてご覧いただけます。



春日社寺曼荼羅 奈良国立博物館

《公開講座》平安貴族の美意識に挑む—復元模造製作に挑むって—

【日時】令和8年1月10日(土)午後1時30分～午後3時(午後1時開場)
【講師】北村 繁 氏(合同会社北村文化財漆工代表、選定保存技術「漆工品修理」保持者)
【会場】奈良国立博物館 講堂
【定員】180名(事前申込制)
【申込方法】奈良国立博物館ウェブサイト「参加する」→「講座」→「公開講座」申込フォームより必要事項をご入力の上、お申し込みください(WEB申込のみとなります)。

【受付期間】12月1日(月)午前10時～12月15日(月)午後5時
【抽選結果】申込者全員へ12月19日(金)までにメールにて抽選結果をお送りします。当選メールが参加証となりますので、メールの画面、または印刷したものを当日必ずご提示ください。

※聴講無料(展覧会観覧券等の提示は不要です)。※応募は各回お1人様1回でお願いいたします。※参加証で展覧会場に入場することはできません。※当選者にキャンセルが発生した場合、繰り上げ当選連絡を行います。詳細はウェブサイトをご覧ください。



奈良国立博物館
NARA NATIONAL MUSEUM

〒630-8213 奈良市登大路町50番地
ハローダイヤル 050-5542-8600
<https://www.narahaku.go.jp/>

【交通案内】近鉄奈良駅下車徒歩約15分、またはJR奈良駅・近鉄奈良駅から市内循環バス(外回り)「氷室神社・国立博物館」下車すぐ

【同時期開催】
特集展示「新たに修理された文化財」(西新館) 12月23日(火)～1月18日(日)
名品展「珠玉の仏教美術」(西新館)
名品展「珠玉の仏たち」(仏像館)
名品展「中国古代青銅器」(青銅器館)